

令和6年7月

赤十字有功会正副会長会・役員会を開催しました

6月6日に赤十字有功会正副会長会が開催されました。

会議では、今年度の有功会の事業計画や今後の運営について協議されました。

その中でも赤十字活動についての広報が今後の課題としてあげられました。



役員会の様子



正副会長会の様子

また、6月19日には赤十字有功会役員会が開催されました。令和5年度事業実績・決算及び令和6年度事業計画・予算、役員を選出が審議され、全会一致で承認されました。

会議冒頭挨拶にて仲村義明会長は、「赤十字活動は寄付により支えられていることについて、役員の皆様からも広くお伝えしていただきたい」と述べられました。

赤十字寄付金付自動販売機 設置のご協力をお願いします



リコージャパン(株)沖縄中北部営業所様
 ありがとうございました



既存の自販機を
 寄付金付に変更する
 こともできます！



このたび、リコージャパン(株)沖縄中北部営業所様のご協力で、営業所内に赤十字寄付金付自動販売機を設置いただきました。辛島賢治営業所長様（左写真・中央）は、「社会貢献活動として、赤十字の寄付金付自動販売機の設置を決めた。赤十字の様々な活動に役立てていただきたい。」と述べられました。

現在県内の寄付金付自動販売機は97台。設置に向けて、ご協力、ご紹介をお願いいたします。

2024
赤十字ふれあいフェスティバル
7月6日(土) 午後1時~4時
イオン南風原 イベント広場

AED体験
きっぷ救護班
災害への備え

銀行等の窓口へ訪問することなく、ご自宅からご寄付いただくことが可能です。

継続的なご支援によって赤十字の活動は支えられています

1日約70円からはじめられる、苦しんでいる人を「救うこと」。

 <p>たとえば毎月 2,000円 のご寄付で 安眠セットを年間8人分備える</p> <p>避難所での夜を少しでも快適に過ごしていただけるようキャンピングマット、枕、アイマスクなどをセットにした「安眠セット」を年間8人分備えることができます。</p>	 <p>たとえば毎月 3,000円 のご寄付で 緊急セットを年間24人分備える</p> <p>災害発生直後からの避難所生活時に必要となるものが一式収納された「緊急セット」を年間24人分備えることができます。</p>	 <p>たとえば毎月 5,000円 のご寄付で バングラデシュ避難民にこころのケアを年間600人に行える</p> <p>日本赤十字社の職員は、バングラデシュ避難民が先の見えない生活の中で少しでも安心できるように、悩みを聞いたり、相談になる活動を行っています。年間600人分のこころのケアを行うことができます。</p>	 <p>たとえば毎月 10,000円 のご寄付で 年間1台のトイレ整備ができる</p> <p>シリア難民キャンプの不衛生なトイレ環境を整えることで感染症を防ぎ、衛生状況を改善することができます。年間1台のトイレを設置することで健康とプライバシーを守る活動を行うことができます。</p>
--	--	--	---

クレジットカードによるご寄付のお申込みはこちら

日本赤十字社 寄付 検索

2次元バーコード



インターネット : <https://donate.jrc.or.jp/lp/>